

2022年(令和4年)7月15日(金曜日)

三島市に再発防止要求

NPO、ホタル激減危機で

三島市中心部を流れる源

兵衛川で生息数を増やして

きたゲンジボタルが六月、

市が事前連絡せずに実施し

た草刈りの影響で激減の危

機を迎えている問題につい

て、川の保全や再生に取り

組んでいるNPO法人グラ

ウンドワーク(GW)三島

は、事前連絡の徹底や市と

関連団体双方が合意した上

での草刈りの実施などを求

めた申し入れ書を豊岡武士

市長宛てに提出した。

市は六月二十二日に草刈

りを実施。産卵時期に当た

るため例年は実施していな

いが、今回は四月の人事異

動で担当課に着任した職員

が引き継ぎを受けずに実施

を決め、慣例だったGWな

ど関連団体への連絡もしな

かった。そのためホタルの

卵が付着した植物が刈られ

たり、作業員に卵が踏みつ

ぶされたりした。

申し入れ書では慣例を破

った対応を「激しい憤りを

感じる」と批判。市民と行

政、NPOなどの協力で、

ごみ捨て場だった源兵衛川

が清流に再生された歴史へ

の理解が不足しているなど

と抗議した。

再発防止に向け、事前連

絡の徹底だけでなく、市職

員が関連団体の事業に参加

し、源兵衛川への理解を深

めることなども求めた。

(渡辺陽太郎)



申し入れ書を提出するグラ
ウンドワーク三島の小松幸
子理事長(左)＝三島市役所で